

校長室通信



南小国町立南小国中学校

令和元年 9月20日(金)No18

文責 狭間卓史



きよらの郷に育つ



【中原小運動会】

9月7日(土)は町内三小学校で運動会が開催されました。本校からも中学生がそれぞれの出身校に戻り、楽しい一日を過ごさせていただきました。職員も招待をいただいていたことから、私はりんどうヶ丘小、増永教頭が中原小、田中教諭が市原小に伺わせていただきました。小学生の一生懸命な姿、保護者さんや地域の方々の温かな支援、先生方の熱心な指導を見ることができて有意義な時間となりました。

翌日、中原小学校の杉本幸美養護教諭から嬉しいお手紙をいただきましたので、今号ではその一部を紹介させていただきます。(杉本養護教諭とは10年前、南中で同勤し、私の担当学年でもお世話になった先生です。)

(略)～土曜日は南中の先生もおいでくださっていました。お休みなのにありがとうございました。中学生の競技を観てくださったと思うので、ご存じかもしれませんが部活動があった生徒もユニフォームのまま駆けつけてくれて、少人数なのでとってもありがたいです……。

小学生の頃とは顔も変わっていて、シュッとなったり、キリリとなったり、体型も別人(?)と思うほど変わっていました。競技の終わりで退場の時には自然と一人が「気をつけ! 礼!」と、それはそれは気持ちの良い挨拶をしてくれて拍手でした。

その日の夜に大人の運動会(反省会)があったのですが、区長さんが「『幼・保、小、中、高』が校歌のように『人結ぶ♪～』とまじりあって、清々しい運動会でした……。」と言ってくさいましたが、それは中学生が競技だけでなく婦人会やら全校ダンスに楽しく一緒に参加してくれたり、ソーラン節では最後列で上手に先輩のかっこいいソーランを見せてくれたり、準備係として道具をあっち運びこっち運び(大人以上に)動いてくれたり……、そういう動きが目に焼き付かっていたからだそうでした。～(中略)～

実は小学生は閉会の後、解団式をするのでけっこう時間をかけて一人一人が感想とか発表します。実際片付けは7年部(担任以外)と保護者、そして中学生がいっぱい手伝ってくれるんです。今年もでした。椅子を拭いて体育館に運んだり、机を拭いて二階ホールに運んだり……、もう私たちはへとへとなんですけど、3年生が2年生1年生も割り振ってくれて、ほぼ中学生の力で(小学生がする片付け……小物と机、椅子全てを)してもらったし、最後の掃除までしてくれました。もちろん本人たちにもお礼は言いましたが……、中学校に自分がいた時、学校で見せる顔とまた別の様子を寮とかで知ると、もっとその子のことが好きになったな……と思って……。とにかくこの嬉しい(中学生の姿)気持ちを南中に伝えたくて……。本当にありがとうございました。日々の中学校の先生方のおかげだと思っています。

これからもかわいい子どもたちのことをよろしく願いいたします。～(略)～

中原小 杉本幸美

この手紙とは別に、市原小学校の市原史久先生からも運動会での中学生の「全力の姿」へのお褒めの言葉をいただきました。

本校生徒にとっては、小学校の運動会は、何としても参加したい行事の一つとなっています。ですから中学校としても公式戦でも入っていない限りは部活動を調整して対応できるようにしています。

生徒にとっては自分の弟妹が出るからという理由の場合もありますし、恩師の先生方に会えるからという理由もあります。ですが、それとともに、そこには自分たちの役割があって、居場所があるということもその理由ではないかと思っています。私が参加させていただいた「りん小」でも笑顔一杯の表情で走り回る生徒の姿を見ることができ、嬉しい時間となりました。

地域の中で大切に育てられてきた本校の生徒です。これからもあらためてよろしく願いいたします。



【りん小運動会参加者(一部)】